



明日のために

同窓会会長 松 永 満佐子

同窓会会員の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

令和2年7月豪雨により被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。被災地域の一刻も早い復興を願っております。

さらに、全国に新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大が報じられて以来、感染防止のため自粛の生活を余儀なくされ、不安な日々をお過ごしの方々も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。病と闘っている方々にお見舞い申し上げます。また、治療にあたっている医療関係者や看病をなさっている方々に感謝の意を表します。

徳島県においても新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受けて以来、多くの感染防止対策がとられました。生活のあらゆる面で自粛ムードが続き、いろいろな行事や催し物が延期・中止される中、命を守るための対策が講じられてきました。旅行や外出の自粛、休業、時差出勤、在宅勤務、リモートワーク、テレビ会議、休校、オンライン学習、遠隔授業など、今まで例を見ないほど多様な働き方、学び方およびICT利活用が求められています。

さて、現代は、「物の豊かさ」よりも「心の豊かさ」を重視する時代と言われています。これは物質的にある程度豊かになったことにより、ゆとりのある生活に重きを置きたいという気持ちの表れであるともいえます。情報社会の進展に伴い、今後はさらに知的創造的な価値を見出す生活形成が期待されると考えられています。

そして今、まさに社会は変わろうとしています。このような困難な時期にこそ、新しい生活様式が生まれてきま

す。何ができるかを考え情報を発信・共有することで、逆境から立ち上がろうとする意欲が感じられます。先が見えない、何もできない環境下では、底力を発揮するものです。このような状況下では、創意工夫が必要であることに気づかされました。明日のために、今何ができるか、創造するときです。皆様も一緒に考えてみませんか。

今年度の同窓会総会は、諸般の状況を鑑みて例年通りの開催とはなりません。本部役員会をはじめ各委員会は、安心・安全を配慮して事業を進めております。各支部におかれましても、制限された中で次の活動に向けて準備されていると伺っています。今後は、いかなる状況にも対応できるように、新しい取り組みに力を注ぎたいと思っています。母校は2025年に学園創立100周年を迎えます。同窓会会員の皆様にはご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ウィズコロナ下において、文化・芸術・スポーツ活動が本来の形で再開されることを含め、クリエイティブな暮らしが実現できることを祈念して、ご挨拶とさせていただきます。



目次

会長挨拶	1
理事長・学長挨拶	2
同窓会本部・委員会報告、Information	3
支部だより	6
卒業生アンケート	8
各支部会費払込先一覧	10





2020年度を振り返って

理事長 佐藤 一郎

卒業以来20数年ぶりに母校を訪れたという同窓生と話す機会がありました。キャンパスに屹立する中央棟をはじめ、当時とはまったく異なる風景に驚きつつも、母校の発展に大いに感銘を受けたと少し興奮気味に話す彼女の笑顔に、私も笑みがこぼれました。キャンパスの変貌を感じるのには目に見えるものだけではありません。教職員や学生の活力（エネルギー）など目に見えないものがキャンパス全体の雰囲気醸成しており、そうしたものも大切にしたいと思っています。

同じ目に見えないものでも、脅威となったのが新型コロナウイルス（COVID-19）です。国難ともいえる未曾有の災禍に、本学も対応に追われる一年となりました。2020年度は、入学式典の中止に始まり、感染症対策の徹底と遠隔授業の開始、各種イベントや公開講座の中止など、これまで経験したことのない出来事のオンパレードでしたが、本学では新たに策定した「新型コロナウイルス感染症に対する業務継続計画（BCP）」に基づき、教職員が一丸となって対応に努めることで教育研究活動への影響は最小限に止めることができたと考えています。特に、遠隔授業の実施に当たっては、学習環境の整備や授業準備、事後対応から学生支援に至るまで実に多くの人員と時間が費やされましたが、昼夜を問わず教育活動維持のため尽力された教職員

に、この場をお借りして改めて感謝したいと思います。また、学生・教職員が感染症対策に努めた結果、学生と学内関係者限定ではありましたが、徳島県内の大学では、本学だけがキャンパス内で学園祭を開催することができました。60回目の節目を迎えた芳藍祭、感染症対策として模擬店や一部のパフォーマンスは制限せざるを得ませんでした。日頃の成果を発揮して躍動する学生達の姿は、コロナ禍において私たちを大いに勇気づけてくれました。

本学も学生の活躍に負けじと、AI応用人材の育成や学科・専攻のコース再編、学際融合研究所の開設など、社会情勢や人材ニーズの変化に対応した新しい教育研究の展開に積極的に努めています。また、施設設備面においては、四国大学しらさぎ球技場に新たに『しらさぎセミナーハウス』を開設しました。本施設は、合宿が可能な研修施設であり、教育効果や競技環境の向上はもとより、学生と教職員がゼミ活動や研修活動などを通じて相互に理解と信頼を深め、人間形成にも寄与することを期待しています。地域との交流の場としても開放していますので、同窓生の皆さんもご活用いただけたらと思います。

コロナ禍において、価値観は変化し、新たなニーズが生まれ、社会そのものが大きな変革期を迎えました。ニューノーマル時代において働き方も大きく変わろうとしており、ご苦労されている方もいるのではないかと案じております。まだまだ予断を許さない状況が続きますが、同窓生の皆様のご健勝とご活躍を切に願います。

四国大学は、2025年に学園創立100周年を迎えます。本学では、これまでの感謝とともに、これからの100年に向けて新たな価値創造に取り組みます。この機会に同窓生の皆様が来学し、多くの笑顔に触れられましたら幸いです。



変革の時、新たな四国大学へ

学長 松重和美

同窓会会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、国内のみならず世界中の人々の健康・生命、そして政治・経済にも予期せぬ多大の影響が出ました。四国大学におきましても、幸いにしてこれまで本学関係者から感染陽性者が出ておりませんが、授業や学生活動、入試や各種大学行事、そして学内諸業務等に大きな変容を強いられてきました。

一方、こうした予期せぬ事態に対して、遠隔授業やテレワークなど、今まで取り組んでいなかった事柄をハード・ソフト両面で検討、実行する機会にもなっています。学生の皆さんには、感染防止に対する注意喚起やPCの習熟化とともに、生活・経済面での支援策を講じています。さらに今回、大学の授業はインターネットの活用により時間・空間を超えて実施できること、一方、対面授業の重要性も改めて認識できました。今後とも、大学としては情報インフラの整備を始め、ICT教育・業務の一層の充実・効率化にも取り組んでいく予定です。

さて、新聞やニュース等で学生の活躍や大学の動きに関する記事等を目にされている方もいらっしゃるかと思います。最近では、書道文

化学科が全国書道展で最優秀賞受賞、スポーツ分野での大学・日本チャンピオン誕生、女子ラグビー部の国内最高リーグへの加入、スポーツ政策学会主催全国大会での最優秀賞受賞など、全国一の実績も出てきています。また、芸術館、スポーツ健康館、しらさぎセミナーハウスなどの施設も充実してきました。今後、全国で活躍する同窓生などによる講演会や演奏会など、在学生にも感動と一層の活力が誘起される催しなども企画したいと思っています。

ところで、ご承知のことかとは思いますが、大学を取り巻く環境は、少子高齢化や地方の劣化など一層厳しさを増し、本学もそうした諸課題に直面しています。しかしながら、これまで行ってきた大学改革や地域連携、種々の学生活動支援の活発な取り組みにより、実は大学全体の在籍者数は最低となった2012年の約2,400名から2020年には約2,900名と例外的なV（U）字回復をしています。教育・就職支援活動の充実、地域教育・貢献活動の促進、スポーツや芸術など県外の高校生にもアピールできる様々な特徴・魅力ある大学を目指した取り組みが評価され始めたのかも知れません。

大学法人は、1925年の徳島洋服学校の創設に端を発し、その後四国女子短期大学・女子大学の創設を経て共学の四国大学に移行し、2025年11月には創立100周年を迎えます。在学生（父母会）、卒業生（同窓会）、そして後援会・教職員など大学を構成・支援する組織（ステークホルダー）の皆さんが有機的に大学に関与し、それぞれのご意見が大学のあり方に反映できるような仕組みや支援体制が必要と思っています。同窓生の皆様には、引き続きご理解と温かいご支援をお願いできれば幸いです。

●同窓会本部・委員会報告

◆同窓会本部

●本部報告

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、同窓会本部でも従来通りの活動が大幅に制限されております。

四国大学同窓会総会につきましては、例年11月芳藍祭期間中に開催しておりましたが、芳藍祭が一般公開なしという状況や諸般を鑑みて協議のうえ、同窓会会則第7章第17条2項（※）の適用が承認され、総会にかわる役員会を令和2年12月2日（水）に開催いたしました。

※ 同窓会会則第7章 会議及び総会

第17条 2 役員会は、やむを得ない事情のあるとき会長が招集し、その3分の2以上の同意を得て総会にかえることができる。

総会としてつぎのとおり、審議等されましたので、ご報告いたします。

令和2年度四国大学同窓会総会

●日時 12月2日(水) 12:00~12:35

●場所 四国大学 本館 4階 大会議室

◆議事

審議事項

- (1) 令和元年度 事業報告及び決算報告
- (2) 令和2年度 事業計画(案)及び予算計画(案)
(1)、(2) について承認
- (3) その他については、審議事項「なし」

報告事項

- (1) 活動補助金交付について (2) その他「なし」

◆令和元年度 決算書

自：平成31年4月1日
至：令和2年3月31日

収入

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
同窓会入会金	1,706,000	1,674,000	32,000	2,000円×837名
同窓会費	7,020,000	6,870,000	150,000	10,000円×687名
受取利息配当金	12,000	5,041	6,959	
寄付金収入	500,000	740,000	△240,000	高大接続プログラム
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金	22,299,901	22,299,901	0	定期預金12,000,000円を含む
合計	31,537,901	31,588,942	△51,041	

支出

(単位：円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
慶弔費	250,000	198,654	51,346	支部総会御祝儀
印刷費	1,290,000	1,260,171	29,829	会報・同窓会案内の印刷代
通信費	3,050,000	3,027,364	22,636	会報送料 切手 他
旅費	910,000	839,990	70,010	支部総会出席の旅費
総会費	130,000	98,480	31,520	支部総会参加費
会議費	385,000	349,128	35,872	各委員会経費 在学生懇親会経費
支部長会費	150,000	137,028	12,972	支部長会費
支部補助費	150,000	120,990	29,010	支部長手当
入学記念品費	700,000	799,480	△99,480	A4プリーフケース
卒業記念品費	630,000	545,760	84,240	表彰品 福くさ
消耗品費	263,000	206,727	56,273	芳藍祭奨励券 他
人件費	20,000	15,000	5,000	講習会講師謝礼
活動支援費	1,600,000	1,620,880	△20,880	芳藍祭賞金他
活性化補助費	1,300,000	267,940	1,032,060	学部補助員 4件
広報費	30,000	0	30,000	
雑費	650,000	124,000	526,000	会報費 寄贈 謝礼 余剰金 管理費
予備費	130,000	0	130,000	
次年度繰越金	19,899,901	21,977,350	△2,077,449	
合計	31,537,901	31,588,942	△51,041	

*費目間の流用を認める。

※建設資金積立金	¥54,409,235
※名簿積立金	¥13,248,234

次年度は平常に戻り会員の皆様と再会できますよう希望しております。

また、同窓会では、平成25年度から課外活動等で活躍した在学生を奨励する「学生活動奨励金制度」及び平成26年度から資格取得を支援する「高大接続キャリアアップ支援プログラム」を四国大学と連携のもと実施しております。いずれも在学生の教育研究活動に関する支援を行い母校の発展に寄与することを目的とした取り組みです。

平成27年度からは、同窓生を対象とした取り組みとして「活性化補助費」を設け、支部活動及び同窓生の活動の応援をしております。同窓会の活性化を目的に始まった取り組みであり、本年度で6年目を迎えます。

同窓会の各取り組みについてのご意見等がございましたら、本部までお知らせください。



◆ 支部活動連絡委員会

当委員会は、年間を通じて全国15カ所の支部と同窓会本部との連絡調整役を務めることを中心的な活動内容としております。本部と支部、支部と支部との間に入り、情報共有や連携のサポートを行うことで、一層の活動活性化を図り、大学と同窓会の知名度を向上させることに努めています。具体的には、各支部の総会に連絡委員が出席させていただき、支部活動の現状を把握すると共に、現場で抱えている問題点、悩みを丁寧にお聞きしております。加えて、学生募集を含む最新の大学の様子の説明と、地元就職を希望する学生へのサポートとして就職情報提供の依頼を行っています。このような活動を通じて、各支部から得られた情報を、本委員会で集約・整理し、同窓会運営上の検討事項として、本部に報告しております。

また、支部に所属する在学生との親睦会を学内で開催し、同窓会の存在や支部活動の様子を学生に紹介する機会を作っております。今年度は、新型コロナウイルス感染流行の現状に鑑み、在学生との親睦会実施は、残念ながら全て中止となりました。

支部総会についても対面での総会開催は全支部中止という連絡をいただきました。早くコロナが収束し、元気な同窓生の皆様にお会いできる日が来ることを連絡委員一同楽しみにしております。このようにコロナ流行下で活動が大幅に制限されている中ではありますが、本委員会では新支部立ち上げに向けた準備も積極的に進めております。

最後に、本委員会からのお願いとなりますが、年に1度の支部総会や支部での行事に参加させていただくことは、各地域の皆様とのコミュニケーションで元気をいただくと共に、同窓生の絆を感じることでできる貴重な機会です。各支部での総会開催の折には是非皆様ご出席下さいますようお願いいたします。先ほどの新支部立ち上げの件も合わせて、同窓会全体での参画・応援体制ができますよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 大学祭企画委員会

大学祭企画委員会では、芳藍祭において「もっと知ろうよ！同窓会」をテーマに卒業生・在学生そして教職員の皆様に、四国大学の歴史や魅力を改めて知っていただくという思いで同窓会のPR活動に努めています。

毎年、同窓会活動の紹介、さまざまな分野で活躍する卒業生の紹介などのパネル展示に加え、大学の歴史を振り返るパネルや四国女子短期大学、そして四国女子大学時代の制服・式服、教職員の懐かしの写真などの展示、またご好評いただいている大学のお煎餅や同窓会オリジナルグッズの配布も行っています。当時の思い出を友人やご家族と楽しく語り合ったり、教職員の青春時代の写真を見て話に花を咲かせたりと、たくさんの卒業生・在学生の方にお越しいただいています。

今年度は、60回目の節目の芳藍祭ではありましたが、新型コロナウイルスの感染防止のため、一般公開を中止し、学生及び学内関係者のみで開催しました。楽しみにして下さっていた方々におかれましては残念な結果となりましたが、来年度は皆様にお会いできることを委員一同楽しみにお待ちしております。



◆ 名簿作成委員会

名簿作成委員会では、毎年度卒業生を名簿に追加し、会報発送用宛名紙の印刷や都道府県別会員リストの作成（案内パンフレット等に使用）及び卒業生県別リストの作成等を行っております。また、住所変更等の名簿データの管理も随時行っております。

住所変更等について

同窓会では、卒業生の皆様に毎年1回会報を送付させていただいておりますが、引越し・転勤・ご結婚等により、住所不明となっている方がいらっしゃいます。

ご住所やお名前に変更が生じましたら、必要事項記載の上、下記までご連絡をいただけますようお願いいたします。

住所変更等のご連絡・お問い合わせ先

● 記載事項

- ① 卒業年度 ② 卒業学科・専攻・コース ③ 卒業時の氏名
- ④ 現氏名 ⑤ 現住所 ⑥ TEL
- ⑦ 勤務先 等 変更内容を記載

〒771-1192 徳島市応神町古川 四国大学同窓会名簿作成委員会
TEL : 088-665-9900 FAX : 088-665-8037
E-mail : suaa@shikoku-u.ac.jp

多くの同窓生の皆様に同窓会並びに大学の現況をお知らせすることができたらと考えておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆ 研修活動委員会

研修活動委員会では、同窓生の生涯教育、同窓会活動の充実、会員相互の親睦を目的とし、年1回講習会および講演会を開催しています。具体的には、年度の初めに役員の中でアイデアを募り、来場された会員の方々が興味を持っていただけるような内容を話し合い、夏から秋頃を開催時期と設定して取り組み始めます。主な内容としては、室内外問わず意欲的な活動が多く、近年では、材料を選び、自らの構想とセンスで作成する『ハーバリウム体験』、当初、新築したばかりのスポーツ健康館の紹介も兼ね、日常生活の中で無理なく挑戦できるヨガを体験する『Let's enjoy YOGA』など、専門の講師を招き、多様で充実した内容を実施しております。加えて、講習会の後には、参加者からのアンケート調査を行い、満足度や要望、改善点を集計し、後の講習内容の偏りを防ぐと共に、次年度開催へ向けてのより良いブラッシュアップ作業を役員間で行います。

今年度は、新型コロナウイルス感染流行という予期せぬ事態が発生し、加えて、ウイルスがより蔓延し始めた春から秋頃が主な活動期間であり、多人数で1カ所に集まって行うというイベントの側面もあるため、来場される会員の方々にとっても安心して参加していただくことができないと判断し、残念ですが、開催を中止させていただきました。

本委員会では、次年度の開催を目指し、役員間で講習会内容の話し合いを積極的に始めております。コロナを取り巻く環境は日々変化しているため、確証のあるご案内とはなりません。会員の皆様に再び楽しんでいただける講習会の実施を目指して取り組んで参ります。開催が叶った際には、是非、皆様でご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

◆ 広報委員会

広報委員会は、同窓会の活動を社会に発信することを目的として、主に同窓会公式ホームページの管理・運営を行っています。同窓会総会をはじめ、同窓会講習会等の開催案内、同窓会報の紹介、大学祭での同窓会活動、各支部の活動報告等を掲載しています。また、同窓会員の皆さまの住所・氏名変更及びご意見等についてもホームページ内の問い合わせフォームから連絡が可能ですので、ご利用ください。

現在、来年度に予定するホームページ全面リニューアルに向け、作業を進めております。今後とも同窓会ホームページをご活用いただけますよう、よろしくお願いいたします。



◆ 会報委員会

会報委員会では、「同窓会報」を毎年9月1日付で発行し、同窓生の皆様にお送りしております。令和元年度に発行した第38号では、ページ数を増やし、例年掲載しているキャンパスの様子や学生・卒業生の活躍、全国15支部の支部活動状況に加え、一昨年度末にご退官された先生方から思いの籠った温かなメッセージをいただきました。お読みいただいた方々から「学生時代が蘇ってくるようだった」「懐かしい顔を拝見できてうれしかった」などのお声をいただき、委員一同喜ばしい気持ちになりました。

しかし、今年度は新型コロナウイルスが全国的に猛威を振るい、未だ先の見えない日々が続いています。そのような中、同窓会報を皆様へお送りしてよいものか、本部とも何度も話し合いを重ねました。今回は紙ベースでの発行を辞め、ホームページへの掲載のみにしたほうがよいのではないかと、若しくは、新型コロナウイルスの収束が見えるまで当面発行を見合わせようかと意見が出ましたが、このような状況であるからこそ同窓生の皆様にお伝えすべきことがあるのではと掲載内容を厳選し、年度末のこの時期とはなりましたが発行することとなりました。例年に比べ、少ないページ構成とはなっておりますが、本来であれば同窓生の皆様にご参加いただいております「同窓会総会」が今年度中止になったことを踏まえ、同窓会各委員会の活動報告と全国各地で活動いただいております各支部の現況について支部長様にご寄稿いただき、掲載させていただきます。

なお、次号につきましては、例年通りの時期に皆様のお手元にお届けできますよう、尽力する所存です。また、同窓生の皆様で同窓会報に掲載して欲しい事柄などがありましたら、ぜひご連絡をお待ちしております。

同窓会報が同窓生の交流の場となりますようご協力のほどよろしくお願いいたします。

● Information



四国大学オープンカレッジにオンライン講座が仲間入り！
『四国大学オープンカレッジ』でオンライン講座が新たにスタート！オンライン会議アプリ『Zoom』を使用した講座が開講されています。ネット環境のある場所ならどこからでも受講が可能です。1回60分、受講料は600円(小・中・高校生は半額、会員は1割引)！これまで講座を受講したことがなかった方もこの機会にぜひお気軽にお申し込みください。

講座のご紹介

枕草子「上にあぶらむ備置は」を読む
枕草子の上にあぶらむ備置は1の原典を読み、現代とが分けて読み解く。原典と現代語訳が掲載されます。一冊に枕草子の魅力が凝縮されています。

『運動と「食べる」を理解する』
「食べる」は、生きるために必要不可欠な行為です。自分の健康に役立て、自分らしく生きていく。まずは、知ることに始めよう。

わいはいヨガ
外出先でもできる、自宅でできる健康法としてのヨガ。ヨガを人生にプラスにするための呼吸と動き。誰でもできるオンラインクラスを体験してください。

with コロナを乗り越えよう
～冬場の感染性予防～
新型コロナウイルス感染症の特性や感染のメカニズムを学ぶための講座です。

知って得する「介護」の心
生活が人々を支えるための心構えを一緒に学んでください。

お隣さんは外国人!!
～やさしい日本語で話してみよう～
海外で生活する外国人の文化や生活習慣を学ぶ。そんな時、日本語でコミュニケーションがとれるようになりたい。そんな外国人とコミュニケーションがとれるようになりたい。そんな外国人とコミュニケーションがとれるようになりたい。

～ほかにもこんな講座があります！ 詳しくは右のQRコードをチェック！

- 日本語のしくみ ● 昔の後の古典文学 ● イヤと主張とメディア ● 中国アートの文化を学ぶ ちんぽんずの表現と
- 数珠文化 ● 家に、きつとある！ 展覧会を使った手作りのちんぽんずで遊ぶ！ ● 絵巻上手マスターを体験しよう
- 歴史とつながる！ 歴史の不思議 ● 自然とつながる！ 自然の不思議なアートの世界 ● 英語のすすめ ● 英語の勉強法
- 活動家先生の！ 英語から「楽観」を伝える ● 英語の勉強法

四国大学生涯学習センターでは、社会人、在学生、高校生などの多様な層の学習意欲に応え、地域社会の教育文化水準の向上に資することを目的として、生涯学習に係る各種公開講座を開設しています。

2020年度後期から四国大学オープンカレッジにオンライン講座が仲間入りし、ネット環境のある場所なら、全国どこからでも受講が可能となりました。2021年度前期は、さらに講座数も増となり、分野別に内容も充実するよう計画しております。

同窓生の皆様も、四国大学のオープンカレッジを是非ご受講頂き、懐かしい大学での講義を体験して頂けたらと思います。

また、今後の講座開講に向けて、「こんな講座があったら良いなあ」「この先生の講座が聴きたい」というご意見も歓迎しております。その際は、是非下記までご連絡頂けますようお願いいたします。

オープンカレッジの詳細は「四国大学生涯学習」でご検索ください。

連絡先:088-665-9953 (生涯学習担当)
E-mail:c-kubo@shikoku-u.ac.jp

●支部だより

◆徳島支部 支部長 土川 弘子

同窓生の皆さんお変わりありませんか。世界中を恐怖に陥れている新型コロナウイルスは、未だ猛威をふるい、日本でも全国に第3波の恐ろしさで、ささやかな楽しみまでも奪っています。ウィズコロナで人々の生活はこれからも変化し続けなければなりません。1年に1度の総会や同窓生の皆さんとの出会い語らいもしばらくお休みにさせていただきます。以前のような楽しい時間を過ごす機会が一日も早く来ることを願っています。またお会いしましょう。お元気で過ごしてください。

◆香川支部 支部長 藤根 直身

新型コロナが拡大し、人の心を動揺させている昨今ですが、皆様お元気で過ごしのことと拝察いたします。

さて、昨年度、香川支部は念願の四国大学キャンパスでの同窓会を行いました。大学の総会や芳藍祭に参加し、懐かしさと今の大学生の姿を拝見することができました。21名の参加者は、個々に思いを持ち帰ったと思います。また参加できなかった高齢者や体調不良の方々が、ハガキでお気持ちを寄せていただきました。

本年度は昭和38年から60年迄の卒業生に、総会の中止や会費の用途をお伝えする文章を送付させていただきました。会の運営にご理解を頂き、100人余りの方々から会費をいただきました。この場をお借りしお礼申し上げます。

来年度は、健康寿命を高める内容を用意いたしました。お知り合いの同窓生を誘い、是非ご参加ください。



- 日時 令和3年11月27日(土) 11時30分～14時30分
- 場所 リーガホテルゼスト高松 ●内容 総会・懇親会・講演
- 講演「音楽療法で心身を健康に！」

講師：日本音楽療法学会四国支部事務局長栗田京子さん
(昭和48年度卒業生)

これからも多くの皆様にご参加いただき、懐かしい人と会える場にしていきたいと思います。尚、来年度の同窓会は、新型コロナウイルス感染状況で延期になる場合があります。ご了承ください。

◆岡山支部 支部長 藤井 美保

岡山支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

支部総会開催を目指して、役員と打ち合わせを行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大により、現在も予断を許さない状態が続いているため、開催することができなくなりました。

感染拡大が落ち着き、環境が整いましたら総会を開催したいと考えておりますので、その時にはご参加くださいますよう、よろしくお祈りいたします。

◆愛媛支部 支部長 浅尾 美津子



本格的な春の到来が待ち遠しいこの頃ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症が世界的な大流行となり、想定外の大変な生活を余儀なくされて1年が過ぎようとしています。今年度は、同窓会愛媛支部もこの感染症拡大のため、37回続いてきた総会が実施できず大変残念に思っております。

前年度は、南予西予市の愛媛県立歴史文化博物館を会場に同窓会総会を行いました。その後見学した館内は、古代から現代までの愛媛の歩みを庶民の生活を中心に展示・復元しており、見応えのあるものばかりでした。

午後からは、明治15年に建築された洋風の小学校舎「開明学校」や宿場町として栄えた江戸時代の町並みを散策しました。昔の教室で袴姿の女性の先生から楽しい授業を受け、重謡「ちようちよう」の2番の歌詞は「すずめ」3番は「とんぼ」4番は「つばめ」を初めて習いました。

愛媛支部総会は、例年、11月23日の「勤労感謝の日」の前後に開催しております。令和3年度は、松山市で開催を予定しております。お気軽にご参加ください。そのためにも、一日も早く平穏な確かな生活が戻って来ることを願わずにはおられません。

◆高知支部 支部長 岡本 ひとみ

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延により、生活や考え方が大きく変化した年ではなかったでしょうか。色々な制限や自粛生活、見えないウイルスの恐怖におびやかされ心を痛めていたと思います。そして、生活スタイルの変化により、新たためて色々な事について考えることが出来た年ではなかったでしょうか。

令和元年度には、高知市社会福祉協議会の方を講師にお招きし、「健康に老後を迎える為に」という演題で講演会を行い、自分自身や両親のことに重ね合わせ、好評をいただき、楽しい時間を過ごすことができました。残念ながら2年度は開催できておりません。何事もない日々がいかに大切に心穏やかに過ごせるのかということ強く感じました。この会報が皆様の手に届く頃には、出口の光が少しでも見えていることをお祈り致します。どうか皆様、お体大切になさって日々お過ごしくださいませ。



◆鳥取・島根支部 支部長 中嶋 滋

元々活動できていない鳥取・島根支部ですが、コロナ禍により、さらに難しくなっているのが現状です。状況が変わり、集うことができるようになったときには、皆さんに何かご案内できたらと考えています。今後ともよろしくお願いたします。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

◆関東支部 支部長 佐竹 志津



向春の候、会員の皆様におかれましては、お元気で活躍のことと存じます。

令和元年10月26日、支部総会を明治記念館にて、大学から久保知香子先生にご出席いただき開催いたしました。平成卒業の新しいメンバーも増え、有意義で楽しいひと時を過ごしました。

令和2年11月、支部総会中止のお知らせのハガキを580名に送付しました。早速、年会費を納入していただきました会員の皆様、本当にありがとうございました。

今年、夏にはオリンピックもあり、秋には、支部総会を開催できることを楽しみにしています。

◆北九州支部 支部長 溝口 昌子

初春の新たな年を迎え、北九州支部会員の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症に始まり、感染予防の1年間を送られたと思います。普段の生活が普通でなく、普通の生活に感謝することを知る年ではなかったでしょうか。

例年ならば、北九州支部総会を毎年開催しておりましたが、やむなく会員の皆様には中止の決定を葉書でお知らせいたしました。また、令和元年度におきましては、多くの会員様から支部会費を振り込んでいただきました。この書面をお借りしてお礼を申し上げます。

令和3年度は、是非、北九州支部総会を開催し、皆様との親睦を深め、支部活動を一層盛り上げて行きたいと存じます。

季節の変わり目でございます。お身体に気をつけてどうぞご自愛ください。

◆山口支部 支部長 一木 美津子

新型コロナウイルスの感染拡大により生活様式も一変して自由の失われた1年となり、会員の皆様も不安な毎日をお過ごしのことと存じます。

11月末に予定しておりました本年度の支部総会は、感染拡大防止の観点から会員一堂に会しての総会開催を見送り、「書面開催」といたしました。送料の関係で平成30年度と令和元年度の支部総会に参加された方、平成30年度の支部総会開催に向けての葉書の返信をいただいた方、そして平成29年度以降の卒業生に限って書類を送付させていただきました。今回初めて支部だよりを発行しておりますので、その他の会員の方で送付を希望される方がございましたら支部長までご一報ください。

なお、来年度の支部総会は令和3年11月28日(日)の開催を予定しております。新型コロナが終息に向かい、会員の皆様と元気でお会いできることを心より願っております。

◆中部支部 支部長 河上 多津子



花の便りもあちこちから聞こえるようになりましたが、同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和元年の支部同窓会は少人数でしたが、1年ぶりの再会を喜び合い、歳の近い姉妹が里帰りをしたような感じでした。手土産(手作りの小物・果物・お茶やお菓子)などを持ち寄りみんなで分けあい近況報告をしたり学生時代の話で盛り上がりました。数時間ではありましたが久しぶりに和やかな楽しい時を過ごすことができました。

「また、来年お会いしましょう。」と別れましたが、令和2年度の支部同窓会は新型コロナウイルス感染症が拡大し、やむなく中止させていただきました。令和3年度の支部同窓会までには新型コロナウイルス感染症が終息すると信じて支部同窓会をご案内いたします。

令和3年度は、例年よりも1時間ほど早め、豊臣秀吉・織田信長など多くの戦国武将とゆかりの深い町・1年を通じて何気ない日常が楽しい町・「津島」を散策していただこうと計画しております。県外の方も大歓迎です。遠方の方は宿泊(無料)もできます。下記にお電話いただければ詳しくご案内いたします。

年に1度、元気な顔を見せ、近況を報告し合ったり、思い出話を花を咲かせたりと楽しいひと時を過ごしませんか。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

令和3年 中部支部総会

- 日時 令和3年10月2日(土) 11時~
- 場所 愛知県津島市下切町高橋34(河上邸)
- 会費 2,000円(食事代・写真代など)
- 連絡先 河上多津子(旧姓徳弘)
- TEL 0567-24-0354
- 締切 令和3年9月18日(土)

◆南九州支部 支部長 徳永 由紀子

会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は四国大学同窓会南九州支部にご協力・ご支援いただきまして誠にありがとうございます。

昨年度の支部総会では、少人数ながら、楽しいひと時を過ごしました。

さて、昨年2月上旬からの新型コロナ感染拡大や豪雨での災害など現在でも不安な日々が続いております。そこで大学や他県の同窓会開催の状況を鑑み、感染症拡大防止等のため、令和2年度の総会を中止させていただきました。

大変残念ですが、次年度の会にはぜひご出席いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、時節柄どうぞご自愛ください。



「卒業生調査」のお礼と結果のご報告

同窓生の皆様におかれましては平素より本学の教育研究活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本学では、教育の効果を明らかにするとともに、教育に関する評価や要望を把握するため、卒業後5年目の方を対象に「卒業生調査」を実施しています。この調査は、本学及び全国の主な国公私立大学が加盟する「大学IRコンソーシアム」が実施するアンケート調査の一環であり、その調査結果を加盟大学と比較し、本学の教育研究活動の充実に役立てております。

令和2年度は、618名（大学457名・短大161名）の方を対象に10月21日から11月30日の間、Webアンケートシステムを活用し、個人が特定できないかたちで実施いたしました。

お忙しい中、120名（大学93名・短大27名）の方々にご回答いただきました。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。調査結果の一部について集計いたしましたのでご覧いただけますと幸いです。

なお、次年度は、大学・短大とも平成29年3月に卒業された方を対象に実施いたしますので、該当年度の皆様におかれましては、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

四国大学 教育・学生支援部 IR推進室

卒業生調査で測った「社会で求められる能力」「大学で身についた能力」

設問5 在学中に以下の力はどの程度身につきましたか。

設問16 下記の能力について、社会でどの程度求められていると思いますか。

能力カテゴリー		設問5,16 の記号	グラフ上の 記号	能力項目
思考力・認知的能力群		A	A	一般的な教養
		B	B	分析力や問題解決能力
		C	C	専門分野や学科の知識
		D	D	批判的に考える能力
四国大学スタンダード関係能力群	対人関係能力群	F	人	リーダーシップの能力
		G		人間関係を構築する能力
		H		他の人と協力して物事を遂行する能力
	自己表現等関係能力群	L	表	文章表現の能力
		N		コミュニケーションの能力
		O		プレゼンテーションの能力
		R		時間を効果的に利用する能力
	グローバル・社会課題認識関係能力群	グローバル関係能力群	E	グ
I			異文化の人々と協力する能力	
M			外国語の運用能力	
S		グローバルな問題の理解		
社会課題認識関係能力群		J	社	地域社会が直面する問題を理解する能力
	K	国民が直面する問題を理解する能力		
数理やコンピュータ操作関係能力群	P	P	数理的な能力	
	Q	Q	コンピュータの操作能力	
平均		AV	A～Sの平均	

※大学IRとは……

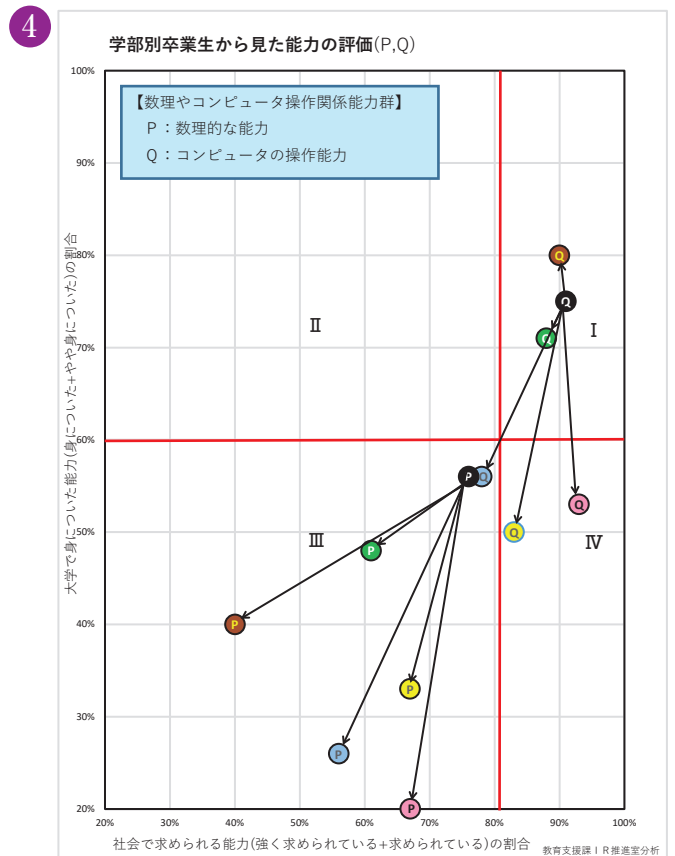
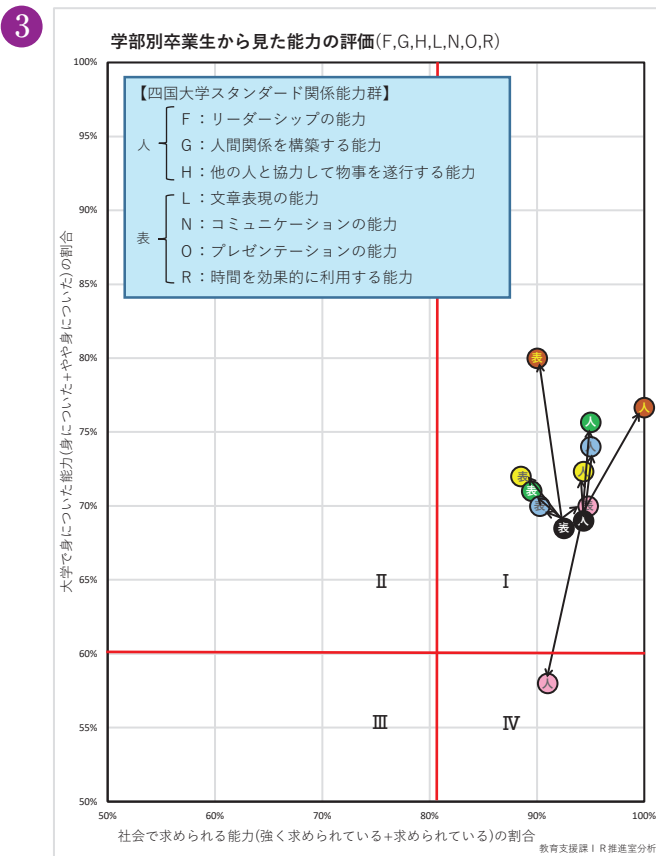
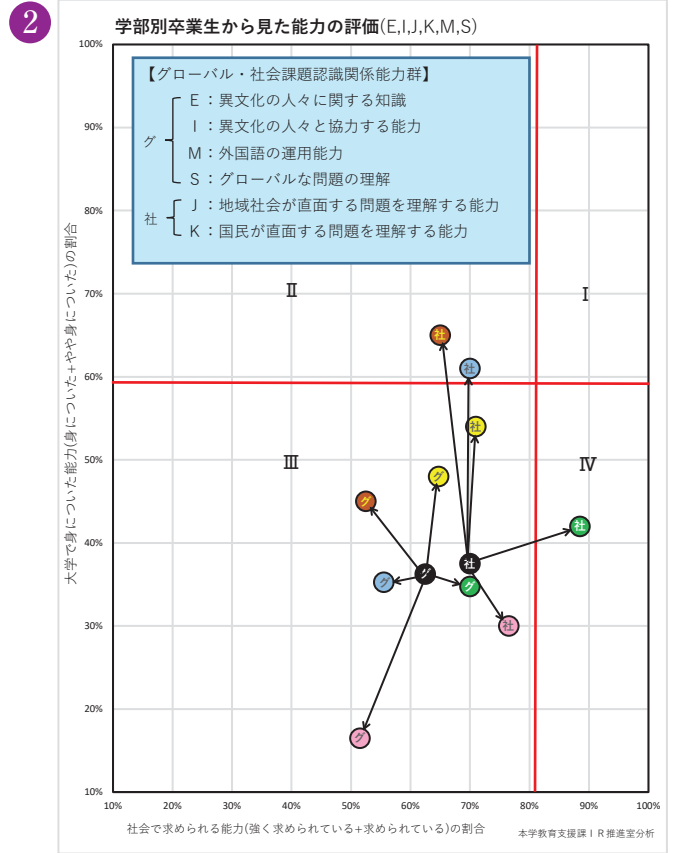
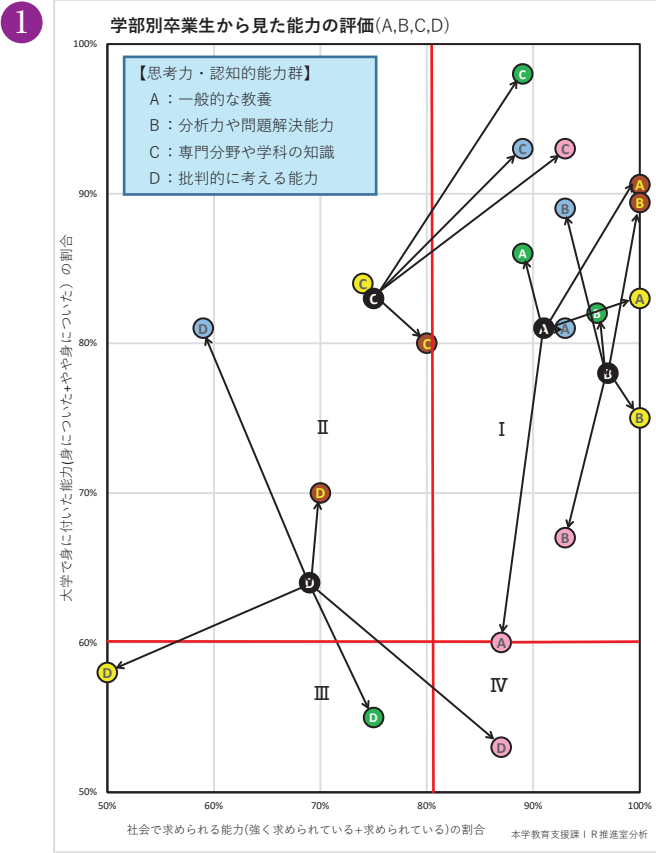
大学において、関係する情報を一元的に収集、分析することで、大学が計画立案、政策形成、意思決定を円滑に行うことを可能とさせるものです。

学部別卒業生(卒業後5年)から見た能力の評価グラフ(右表)の見方

<p>II</p> <p>I R加盟大学学生全体と比較して、本学卒業生の方が当該能力が社会から求められていると考える人の割合が少ないが、大学在学中にこの能力が身についたと考える人の割合は多い。</p> <p>【平均から左上に離れる程、身についたが使える機会が少ない】</p>	<p>I</p> <p>I R加盟大学学生全体と比較して、本学卒業生の方が当該能力が社会から求められていると考える人の割合が多く、また大学在学中にこの能力が身についたと考える人の割合も多い。</p> <p>【平均から右上に離れる程、身についた能力を使える機会が多い】</p>
<p>III</p> <p>I R加盟大学学生全体と比較して、本学卒業生の方が当該能力が社会から求められていると考える人の割合が少なく、また大学在学中にこの能力が身についたと考える人の割合も少ない。</p> <p>【平均から左下に離れる程、身につかず使える機会も少ない】</p>	<p>IV</p> <p>I R加盟大学学生全体と比較して、本学卒業生の方が当該能力が社会から求められていると考える人の割合が多いが、大学在学中にこの能力が身についたと考える人の割合は少ない。</p> <p>【平均から右下に離れる程、使う機会が多いが身につけていない】</p>

※ ———— 能力全体についてIR加盟大学全体の平均値

● 文学部
 ● 経営情報学部
 ● 生活科学部
 ● 看護学部
 ● 短期大学部
 ● IR加盟大学計



●各支部会費払込先一覧

支部名 支部長	郵便局の口座番号	銀行の 店名・口座番号
	加入者名・年会費	
徳島支部 土川 弘子	01670-2-14348	店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014348
	四大徳島支部 1,000円	
高知支部 岡本ひとみ	01600-3-5587	店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0005587
	四国大学同窓会高知支部 500円	
香川支部 藤根 直身	01690-8-13861	店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0013861
	四国大学同窓会香川支部 1,000円	
愛媛支部 浅尾美津子	01660-8-14444	店名：一六九 店番号：169 預金種目：当座預金 口座番号：0014444
	四国大学同窓会愛媛支部 1,000円	
山口支部 一木美津子	15570-14677061	店名：五五八 店番号：558 預金種目：普通預金 口座番号：1467706
	四国大学同窓会山口支部 1,000円	
鳥取・島根支部 中嶋 滋	15290-11429791	店名：五二八 店番号：528 預金種目：普通預金 口座番号：1142979
	四国大学同窓会鳥取・島根支部 1,000円	
岡山支部 藤井 美保	01250-8-1569	店名：一二九 店番号：129 預金種目：当座預金 口座番号：0001569
	四国大学同窓会岡山支部 500円	
近畿支部 牛田 洋子	00980-8-41814	店名：〇九九 店番号：099 預金種目：当座預金 口座番号：0041814
	四国大学・同短期大学部 同窓会近畿支部 1,000円	
広島支部 佐古 静栄	01370-6-106009	
	四国大学同窓会広島支部 500円	
沖縄支部 伊礼 義明	02050-7-34130	店名：二〇九 店番号：209 預金種目：当座預金 口座番号：0034130
	四国大学同窓会沖縄支部 500円	
関東支部 佐竹 志津	00150-6-611036	店名：〇一九 店番号：019 預金種目：当座預金 口座番号：0611036
	四国大学同窓会関東支部 1,000円	
中部支部 河上多津子	四国大学同窓会中部支部 500円	店名：二一八 店番号：218 預金種目：普通預金 口座番号：0702591
東北支部 大橋左恵子	18240-6660691	店名：八二八 店番号：828 預金種目：普通預金 口座番号：0666069
	四国大学同窓会東北支部 大橋左恵子 1,000円	
北九州支部 溝口 昌子	01700-3-171312	
	四国大学同窓会北九州支部 1,000円	
南九州支部 徳永由紀子	17840-32385941	店名：七八八 店番号：788 預金種目：普通預金 口座番号：3238594
	四国大学同窓会南九州支部 1,000円	

院・ 学部等	学科 コード	四国大学大学院・四国女子大学・四国大学 (学科・専攻・コース名)
大学院	03	経営情報学研究科 経営情報学専攻 経営情報学研究科 経営情報学専攻博士前期課程
	05	経営情報学研究科 経営情報学専攻博士後期課程
	01	文学研究科 日本文学・書道文化専攻
	02	文学研究科 英語文化専攻・文学研究科 国際文化専攻
	06	人間生活科学研究科 人間生活科学専攻
	07	看護学研究科 看護学専攻
	専攻科	08
09		生活科学専攻科 児童学専攻
大 学 部	11	文学部 国語国文学科国文学コース
	12	文学部 国語国文学科書道コース
	13	文学部 英語英米文学科
	15	文学部 日本文学科
	17	文学部 書道文化学科
	18	文学部 英語文化学科・文学部 国際文化学科
	20	家政学部 被服学科
	21	家政学部 家政学科(服飾コース・被服学コース) 生活科学部 生活科学科(被服学コース・生活環境コース)
	22	家政学部 家政学科養護保健コース 生活科学部 生活科学科養護保健コース
	23	家政学部 児童学科・生活科学部 児童学科
	25	家政学部 管理栄養士養成課程・生活科学部 管理栄養士養成課程
	26	生活科学部 生活科学科
	27	生活科学部 養護保健学科
	31	経営情報学部 経営情報学科
	35	経営情報学部 経営学科
	39	経営情報学部 情報学科
	37	経営情報学部 情報ビジネス学科・経営情報学部 メディア情報学科
	看護学部	20
学 科 コ ー ド		徳島家政短期大学・四国女子短期大学・ 四国女子大学短期大学部・四国大学短期大学部 (学科・専攻・コース名)
短 期 大 学 部	50	文科(国語部・国語専攻・国文専攻)
	51	文科(英語部・英語専攻・英文専攻)
	56	ビジネス・コミュニケーション科
	60	家政科被服部・家政科家政専攻(被服コース・服飾コース) 生活科学科生活科学専攻生活科学コース
	61	家政科被服食物部・家政科家政専攻被服食物コース
	62	家政科養護保健部・家政科家政専攻養護保健コース 生活科学科生活科学専攻養護保健コース
	63	家政科(食物部・栄養部・食物栄養専攻) 生活科学科食物栄養専攻・人間健康科食物栄養専攻
	64	家政科(経済部・家政経済専攻)・生活科学科生活経済専攻 家政科経済専攻(経理経営コース・経営秘書コース)
	65	家政科経済専攻(経理情報コース・経営情報コース) 生活科学科生活経済専攻経営情報コース
	66	家政科デザイン専攻・生活科学科生活デザイン専攻
	67	家政科家政専攻社会福祉コース 生活科学科生活福祉専攻・人間健康科介護福祉専攻
	70	児童教育科(初等教育部・初等教育専攻)
	71	児童教育科(保育部・幼児教育専攻)
	72	幼児教育科
	73	幼児教育保育科
	80	音楽科

- 支部会費の払い込みは、従来の郵便局に加えて、銀行からの払い込み方法が可能となりました。下記(記入例)を参考にしてください。郵便局は備え付けの振替用紙でお払い込みください。
- ご本人やご友人の氏名、住所等に変更があれば、各支部長又は同窓会名簿作成委員会までご連絡ください。なお、個人情報につきましては、同窓会員の把握及び会報発送以外には使用いたしません。

●記入例

I 郵便局からの払い込みの場合 払込人欄の郵便番号・住所・氏名及び通信欄にはご本人の卒業年月、学科・専攻・コース名、氏名(旧姓)を必ずお書きください。なお、学科名等については上表にある数字(学科コード)も必ずお書きください。

元号卒業年 - 卒業月 - 学科名 (S=昭和・H=平成・R=令和) - (03or09or10) - (学科コード)

*例：昭和63年10月 国語国文学科国文学コースの卒業生は **S63-10-11** *例：平成8年3月卒業 児童教育科幼児教育専攻の卒業生は **H08-03-71**

*例：平成12年9月 文科国文専攻の卒業生は **H12-09-50** *例：令和2年3月 音楽科の卒業生は **R02-03-80**

II 銀行からの払い込みの場合

お手数ですが振り込み用紙のご依頼人氏名の後に、上記Iの例と同様に数字をお書きください。なお、氏名が卒業時と異なる場合は旧姓を()内にお書きください。

*例：平成26年3月 幼児教育保育科の卒業生は振込人氏名 **山田 花子 H26-03-72 (四国)**